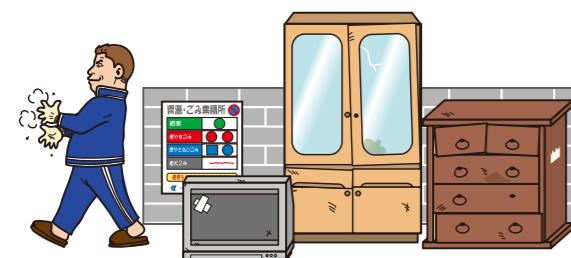


ごみや資源を正しく出さないと、こんな困ったことに！

集積所はキレイに保ちましょう!

①水銀を含むもの

清掃工場の故障の原因になります。



②粗大ごみ

粗大ごみ受付センターにインターネットまたは電話でお申し込みください。

①インターネット

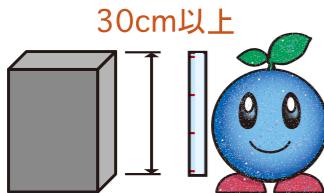
<http://sodai.tokyokankyo.or.jp/>

②電話 5296-7000

(受付時間 月～土 8時～19時(年末年始を除く))

※曜日・時間帯によっては電話が繋がりづらい場合があります。

※インターネットは待ち時間もなく24時間受付ができます。



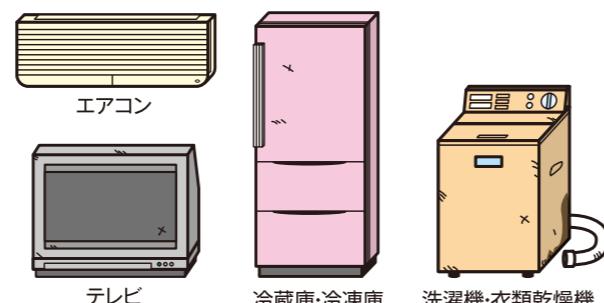
おおむね一辺が
30cm以上のもの
が粗大ごみです

③家電リサイクル法対象品

購入した販売店などに処分を依頼するか、
家電リサイクル受付センターにお申し込みください。

●電話 5296-7200

(受付時間 月～土 8時～17時(年末年始を除く))



※上記の品目が家電リサイクル法対象品です。

⑥処理困難物

区では収集できません。

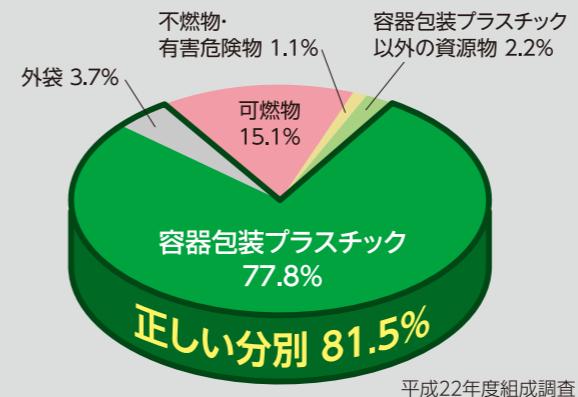
購入店、メーカーに引き取ってもらうか、
専門業者に処理を依頼してください。



④分別されていない容器包装プラスチック

資源は出すときの正しい分別が大切です!

容器包装プラスチックの排出状況



平成22年度組成調査

みなさんが分別した容器包装プラスチックの中に、汚れた容器包装プラスチックや食品くず、あるいは資源としないプラスチック製品が混ざっています。中には注射器やライターなどの危険物も混入している場合があります。中間処理施設で作業している方の身の危険を防ぐためにも、正しく分別しましょう。

〈分け方のポイント〉

- ① プラマークがあるもの
- ② 汚れていないもの
- ③ 銀色の部分がないもの



分別することで資源となるもの



汚れを落とすことで資源となるもの



⑤スプレー缶・ライター・カセットボンベ



車両火災



消防車で消火活動

ごみ収集車の修理に多額の経費がかかったり、場合によっては使用できなくなることがあります。

車両火災の原因

ごみ収集車はごみをつぶしながら積み込んでいます。そのため、可燃性ガスが漏れ、金属同士の摩擦により発生する火花で引火する可能性があります。



必ず中身を使い切って、
他の燃やさないごみとは
別の袋に入れてお出しください。

